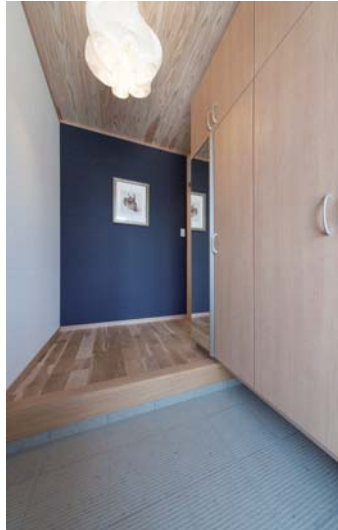
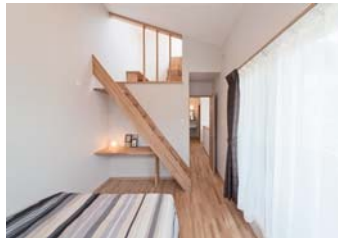


空と月と緑を存分に楽しむプランで 天然木の香りとぬくもりで癒される家



“美術館風”にしたという玄関ホール。右は下駄箱、左には土間収納を設けている



寝室上のロフトには収納にもなる箱階段が設けられ、そこから月見台デッキに出られる



吹抜けの高窓から光と風がたっぷり入り、開放感いっぱいの住まいが実現



緑いっぱいの庭と一体となる縁側は、お茶を飲んだり、子どもが元気に走り回ったりできるアウトターリビングのような空間に。庭にはUさん手作りの巣箱もあり、鳥や蝶が飛び交っていた



お気に入りの椅子に座り、お庭を眺めてくつろぐUさん家族。右のカウンターと本棚は、収納するものに合わせて大工さんが作ってくれたそう（見開き写真すべてU邸）



「吹抜けの高窓で空模様を見上げたり、リビングや縁側で庭を眺めるのが日課に。外との一体感のある家になり、こういう楽しみ方があるんだなあ、と実感しています」とUさん。リビングの一角には地窓のある畳コーナーを希望。床はナラの無垢材を採用している

インタビュー 遊び心を分かってくれるスタッフに感謝

施主との信頼関係を大切にしている同社。「私たちのイメージ以上の月見台を提案してくれたり、『良かったらこうしましょうか?』と言ってくださるんです。工事途中、計画していたサニタールームを急遽取りやめましたが、イヤな顔ひとつせず対応してくれました。打ち合わせ時も、子どものために布団を用意してくれたりアットホームな会社。すごく楽しい家づくりでした」と家づくりを振り返ってくれた。



空を眺めるための月見台を設置。「イメージ以上の月見台で大満足です」



キッチンカウンターの天板は同社工場を選んだそう。「暑い日も風がよく通り、熱気が上に抜けるので涼しく快適です」と住み心地にも満足されていた

庭を自然を暮らしを存分に楽しむナチュラルモダンな住まいが実現

「L字型で庭を望む大きな窓と吹抜けを希望していたUさん。最終的に広和木材を選んだ決め手となったのは、ずば抜けて細かった「見積もり」と「間取り」とスタッフへの「信頼感」だったそう。「屋根に出て夜空を見ながらお酒を飲みたい」とお願いして実現した月見台は、イメージ以上のものを提案してくれて、スタッフに感謝しています。要望を全て叶えてくれ、予算に近づける提案してくれたことも良かったです」と満足感いっぱいのUさんだった。

材木店から出発した広和木材は、素材を見る目を活かし、卸や製材、設計・施工まで一貫して行っている。木のスペシャリストが間取りはもちろん棚ひとつまで、施主のこだわりに合わせて創り上げていく。今回訪れたU邸は、玄関に入れば木の香り、明るさと開放感いっぱいのリビング空間、庭に目をやれば木々に鳥や蝶が飛び交う光景、心地よい空気感に、つついゆっくりしてしまっ。この心地よさは見学会や工場見学で体感できる。ぜひ問い合わせを。

このレポートの見どころ

- 素材** 良質な木や無垢材に包まれた心地よい暮らしを提供
- 提案** 生活スタイルや将来を見据えたライフプランを提案
- 会社規模** 本社隣に製材工場を構え、自社で卸・製材も行う



いぶし瓦に深い軒のある縁側、石が配され、梅が咲き誇る庭…古き良き日本の家屋を彷彿とさせる古民家風の1邸。からし色の外観はスタッフの提案で実現した。広い庭や縁側は、子どものとっておきの遊び場。四季折々の表情を見せる庭を眺めながら縁側で飲むお茶は格別だろう。1さんは最初から一貫した「古民家風」を希望。“ほっと落ち着く”素敵な住まいが完成した



2階のホールには、造り付けの本棚を設けた。本好きにはたまらない、何とも羨ましい空間だ。ここからリビングを見下ろすことができ、家族とのコミュニケーションもしっかりとれる



半分が吹き抜けになり、梁や屋根の構造材が見える開放感いっぱいのLDK。古民家風ながら、モダンな照明やソファも違和感なくマッチしている

プラン

家族が仲良く暮らす
一体感のあるプラン

下は1邸の間取りプラン。吹き抜けを介して上下でコミュニケーションがとれ、1階だけで暮らせる工夫もなされている。

■1邸間取り
●延床面積／155.68㎡ (47.0坪)
●敷地面積／439.02㎡ (132.8坪)
●木造軸組工法

1階

2階

車庫と庭、トータルで風情ある古民家風に仕上がった1邸。外観は、階高をおさえ、平屋風に。いぶし瓦や深い軒、屋根の勾配にもこだわった

カウンターが設けられた2階ホール。「夏は天窓を開けると空気が抜け、涼しく快適ですよ」

モダンなインテリアもマッチする古民家風。左の戸を開けると玄関からも出入りできる和室へ

2階のホールはセカンドリビングとして活用。1さんの希望で屋根材が見える表しの天井に

2階から見下ろしたLD。貫禄ある梁が空間のアクセントになっている。ダイニングテーブルとチェアは家具デザイナーを家に招き、この雰囲気合う一枚板の無垢材でオーダー。サイズも質感もぴったりだ (見開きページすべて1邸)

素材

カウンターや式台など
工場で素材を厳選

床は無垢材のワイルドバーチを採用した1さん。スタッフと一緒に材木屋さんで選んだそう。「通り土間や外観デザイン、お風呂から見える坪庭などは広和さんからの提案です。より良い家になるように考えてくれて、感謝しています」と1さん。また、トイレのカウンターや玄関の式台、テレビ台などの素材は工場まで行き、素材を選んだ。

四季折々の表情を見せてくれる庭に、古民家風で平屋に見える外観

スタッフの提案で実現した和情緒あふれる通り土間。式台は製材工場を選んだ

左右の戸は建て替え前の家で使っていた年代ものをスタッフの提案で使うことに

「完成してからが
本当のお付き合い」
スタッフ

広和木材の強みは、材木店として長年の歴史を持つだけに、木のことを知り尽くしたプロの確かな目で仕入れた“良質な素材”と熟練の大工が受け継いできた、素材を最大限に活かす“匠の技”だ。「良い材料はいい大工は当たり前。いかにお客様と向き合い、良い家をー

緒に創り上げていくかが重要です」と、同社社長。

創業当初から、「自分の家を建てるような気持ちで携わり、完成してからが本当のお付き合い」を合言葉にしている同社。より良い家になるように提案やアドバイスをしてくれ、親身になってサポートしてくれる心強い“スタッフ”も大きな魅力である。



施主の要望以上の提案やアドバイスで、満足度を高める営業スタッフたち



実際の住まいのどの部分に使われるかを想定しながら、丹精込めて仕上げる



まるでアートのようなくさびを装飾した手すり。細部まで丁寧／施工例



営業・設計・工務・製材・総務…それぞれのプロが一丸となって、施主の「楽しい家づくり」を丁寧にサポートしている

会社紹介
本社工場と小牧支店で施主をサポート

住まいに必ず「東濃松」を採用する同社の家づくり。同社は東濃松の産地・中津川に本社と製材工場を構え、小牧に支店を構える。家づくりや資金計画などの相談や、構造・完成見学会も随時行っている（要事前予約）。気軽に問い合わせをしてみたい。

■本社・製材工場
アクセス／中央道中津川ICより車で約3分
時間／10:00～17:00
問合せ／0573-68-5050



広大な森の緑に包まれた本社・製材工場



イベント
工場見学へ行こう！
来場プレゼントあり

製材工場専門スタッフが案内する「工場見学」を随時開催（要事前予約）。木についての知識を深めながら、実際に木に触れたり、香りを嗅いだりすることで、やすらぎや癒しを実感し、住まいに木を取り入れた建築をする方が多いと言う。興味のある方はぜひ問い合わせの上、訪れてみよう！



スタッフの案内のもと、さまざまな木の種類や性質を学びながら見学できる



工場見学者全員に松の木片をプレゼント！お風呂に入れたり使い道は色々



木材を実際に素足で踏んで、木の感触やあたたかみを確かめることもできる



様々な木材が並ぶ柱コーナー。同社の製材工場は木のいい香りとたくさんの木材に圧倒される。良質な木を見極め自社製材工場で卸や製材・加工を行うことで本物の木の家づくりを实践。他の業者を通さないことで全体のコストダウンを図っている。「見学会や工場見学で素材の良さを知ってもらった上で、家づくりのパートナーとして選んで頂けると嬉しいですね」とスタッフ



様々な種類や大きさの木材がストックされ、注文の寸法に製材している製材加工場。工場見学では、適材適所での木材の使い方などを学ぶことができる ※写真すべて同社製材工場



こちらはテーブルやカウンターの天板などに使われる一枚板のストックがいっぱい。自分たちが暮らす場所の木材を選ぶのも、同社ならではの体験だろう

もっと詳しく知るにはこちら

(株) 広和木材
小牧支店
〈住所〉愛知県小牧市東新町56
〈TEL〉0568-41-3950
〈URL〉http://kowamokuzai.com

問い合わせ先
TEL／0568-41-3950

●担当者からご案内
こんにちは！設計スタッフの梶田です。お客様のライフスタイルや要望などをじっくりお聞きしながらプランを提案していきます。まだまだ若く、学ぶことも多いですが、一生懸命全力でサポートし、お客様の夢を形にしていきたいと思っています。工場見学もできますので、気軽にお問い合わせ下さい。 梶田



小牧支店設計スタッフ 梶田

●価格の目安
50万円／坪～
延床面積40坪の場合
●商品データ
〈商品名〉無垢材の家
〈工法・構造〉木造軸組
〈標準工期〉約5ヶ月
〈商品の特徴〉素材の持つナチュラルな素朴さを活かした居心地のよい自然住宅。ダイライト面材による耐震工法や炭による防蟻処理、東濃松の柱や大黒柱が標準仕様
●施工対応エリア
名古屋、尾張エリア、知多エリア、西三河エリア、岐阜県
●アフター・保証
10年保証システムに基づいた点検を実施。また、木造住宅は乾・多湿気・低湿気と1年を過ぎやうと落ち着くので、特にそれまでは機器の取扱いと併せて、担当工務・営業が用の有無にかかわらず訪問し、調整や使い方を説明。連絡があった場合は、担当した工務もしくは営業が状況・緊急性等を聞いた上で、必要に応じて専門業者と対応。
●会社概要
〈設立〉1984年6月

〈資本金〉1000万円
〈従業員数〉29名
〈FAX〉0568-41-3953
〈URL〉http://www.kowamokuzai.com
〈E-mail〉shiten@kowamokuzai.com
〈対応可能工法〉木造軸組
〈施工実績〉49棟（2013年）
〈建設業許可番号〉国土交通大臣(般-25)第20492号
〈一級建築士事務所登録〉岐阜県知事登録第12032号
〈宅建業免許番号〉岐阜県知事免許(2)第4474号
〈営業所一覧〉
本社／岐阜県中津川市千旦林 446
TEL／0573-68-5050 FAX／0573-68-5539
E-mail／honsha@kowamokuzai.com

会社紹介
材木店から出発
良質な木材を安く

東濃松の産地・中津川で材木店から出発した同社は、木の専門家として「本物の木の家づくり」を推進し、安心・健康・快適を追求している建築会社。一方で製材業・木材問屋でもあり、自社で材木の卸や製材も行い、他の業者を通さないことで良質な木材を安く仕入れることができる。そのメリットを活かし、上質な無垢材を使用したこだわりの家を、検討しやすい価格で提供しているのである。



岐阜県中津川市の、広大な緑の中にある同社の製材工場。環境に配慮して屋根に太陽光発電50kWを設置し、出力も検証中

完成した家を見てきました

予算別 お住まい拝見レポート

広和木材

床も壁も天井も。自然素材に
包まれた、趣味を楽しむ家



ママが希望した本棚のあるホール。左の階段は小屋裏スタジオと収納スペースに繋がる



ここはギターやピアノなど音楽が趣味というパパのスタジオ。隠れ家のような楽しい空間



床はタモ材、壁と天井は漆喰で心地よい空間が実現。Sさんが希望したモザイクタイルのキッチンは雑誌を参考にし、グリーン系の色合いがナチュラルな空間を引き締めながら個性を演出



リビングの掃き出し窓から出られる6畳大のウッドデッキはSさんの希望で実現。子どもが遊んだりバーベキューをしたり多目的に使える空間。太陽光発電パネルを載せたオール電化住宅



南のリビングから北の和室まで風が通るひと続きの空間。棚やカウンターは床と同じタモ材で造作



手元が見えない高さ、角を丸く仕上げたキッチンに絵本を飾る場所も設けた大工さんの力作

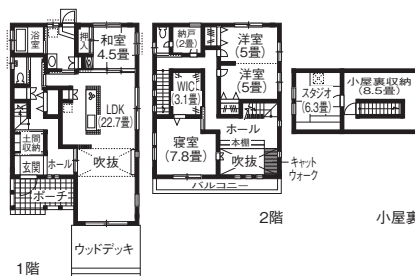
Sさんのお住まい

《家族構成》夫婦＋子ども2人
《延床面積》139.08㎡（42.0坪）
《敷地面積》340.36㎡（102.9坪）
《工法・構造》木造軸組
《竣工年月》2014年3月

もっと詳しく知るにはこちら

広和木材

《株》広和木材
小牧支店
《住所》愛知県小牧市東新町56
《TEL》0568-41-3950
《URL》<http://kowamokuzai.com>



「想像以上の住み心地です。夏は風が抜けて涼しく、冬は暖かです」

問い合わせ先

Free 0800-808-8470

※IP電話など、一部の電話からは繋がらない場合があります（携帯電話は可）

Q 依頼先の 決め手は？

A パパは大工さんが建ててくれる木造、ママは自然素材を使ってお洒落な感じ…という両方の希望を叶えてくれたこと。構造からしっかり説明してくれ、話しやすいスタッフも決め手に繋がりました。

Q 家づくりの 感想は？

A 広和さんは要望を何でもきくのではなくメリット・デメリットをきちんと教えてくれるので納得できました。より良い家になるよう提案してくれたり、何度もプラン変更に応じてくれて感謝しています。